



ソフトウェア情報学部



成田 匡輝先生

岩手県立大学出身で、学生の頃から『ダークネット』について詳しく研究を続けています。

今年度はソフトウェア演習やオペレーティングシステム論、キャリアデザインIIの講義を担当されています。

成田先生に

インタビュー！

① 研究について教えてください
インターネット上の攻撃を検知する研究をしています。

使われていないメールアドレス(ダークネット)に飛んでくる攻撃を観測し、それがどのくらい飛んできているかを可視化する方法について特に興味を持っています。

② おすすめの講義は何ですか？

オペレーティングシステム論(OS論)です。
モニター等のハードウェアとプログラムの橋渡しをするOSについて学びます。

OSはファイルを選択・保存したりプログラムを選択したりする大切なものなので、皆さんにも特に意欲的に学んでほしいです。

③ ゼミはどんな雰囲気ですか？

セキュリティや教育プログラム作り等、ネットを安全に使うための仕組みを研究したい人が多く集まります。学生の興味がある分野について研究する人、私のダークネットの研究を手伝いたい人、どちらであっても対応可能です。

④ ご趣味はありますか？

研究職は考えることが多く、頭を空っぽにするためコレクションを趣味にしています。昔やっていたガンブラも再開しました。この学部の先生はガンブラ好きが多いんじゃないでしょうか？
アニメも好きです。最近は推しの子を見ました。

⑤ 県大志望のみなさんへ一言！

インターネットを使う機会が増え、この学部に興味を持つ人も多いと思います。
パソコン操作だけではなくその裏側に興味を持っている人に学びに来てほしいです。



学生に

インタビュー！

① 先生はどんな人？

若い！というのが第一印象です。普段は、ローテンションですが、熱く優しい、とてもギャップのある先生です！
研究室にガチャガチャのフィギュアを飾ったりしていました！

② ゼミはどんな雰囲気？

セキュリティ分野の研究特にダークネット観測を専門としています。卒業研究に対しては
個人の興味を優先させてくれる柔軟な
雰囲気があります。

③ 県大志望のみなさんへ一言！

大変な時期だと思えますが切り替えを意識して最後まであきらめず頑張ってください!!

